

平成29年度 防災対策事業報告

1 災害に強い都市基盤整備

(1) 公共施設の耐震化

- 耐震工事（川西合同庁舎）

(2) 耐震改修促進計画

- 特定建築物の耐震化率（平成28年度末）
85.3%（内訳：総数681棟 耐震581棟 非耐震100棟）
- 木造住宅への耐震化支援
無料耐震簡易診断、耐震診断補助金、耐震改修補助金、旧耐震住宅建替え補助金

(3) 災害対応に配慮した道路整備

- 幹線道路、生活道路の整備
災害時の安全な避難誘導等に配慮した計画的な道路整備（歩車道分離等）

(4) 上下水道の災害対策

- 上下水道インフラの整備
配水ブロック境界にある仕切弁を遠隔操作するための電動化、
台風10号災害をふまえた雨水管整備、汚水枒やマンホール蓋の地下水浸入対策
- 上下水道備蓄資器材の充実
応急給水コンテナの整備・拡充、
浄水場・下水処理場の水防対策（発電機、水中ポンプ等の整備）

2 防災意識の普及啓発

(1) 防災セミナー in とかち2017（平成29年8月3日（木））

場所：とかちプラザ2階レインボーホール
主催：帯広市町内会連合会、帯広市
参加：210名
演題：「東日本でのボランティア活動を振り返って」
講師：北海道防災士会 代表 横内 春三 氏
同時開催：防災グッズ展示、木造住宅耐震相談

(2) 地域防災訓練（平成29年9月3日（日））

場所：第一中学校
主催：啓北連合町内会、帯広市
参加：市民270名、関係機関330名 合計600名
協力機関：帯広開発建設部、陸上自衛隊第5旅団第4普通科連隊、帯広測候所、北海道
帯広警察署、北海道電力(株)帯広支店、帯広ガス(株)、(株)NTT東日本一道東支店、
北海道LPガス協会十勝支部、帯広市消防団、とかち広域消防局帯広消防署 他
訓練内容：避難訓練、垂直避難訓練、水害体験訓練、救助救出訓練、応急手当訓練 他

(3) 地区懇談会（平成29年10月28日（土）～11月24日（金））

概要：市内6会場で開催、うち4回で『おびひろの防災』がテーマ
参加：全6回の開催で延べ210名

(4) 防災リーダー研修会（平成 29 年 11 月 27 日（月））

場所：とちぎ広域消防局帯広消防署 3 階屋内訓練場

主催：帯広市町内会連合会、帯広市

参加：80 名

内容：災害図上訓練

講師：総務部総務課防災係 主任補 牧野 紘也

(5) 防災グッズ展（平成 30 年 1 月 9 日（火）～ 12 日（金））

場所：市役所 1 階市民ホール

見学：889 名

展示内容：非常持出品、非常食料、冬の防災用品、家屋転倒防止器具、市備蓄品の展示 他

(6) 冬季防災訓練（平成 30 年 1 月 27 日（土）～ 28 日（日））

場所：帯広小学校

主催：十勝建築災害対策協議会、帯広市

参加：市民 83 名、関係機関 109 名 合計 192 名

協力機関：北海道 L P ガス協会十勝支部、とちぎ広域消防局帯広消防署、帯広建設業協会 他

訓練内容：避難所開設訓練、救助救出訓練、車両暴風雪サバイバル、応急手当訓練、防災工作、親子防災教室、避難所宿泊体験 他

3 防災体制の充実

(1) 災害用備蓄資器材等の購入・更新

- アルファ米の更新（750 食）
- 粉ミルク（アレルギー疾患対応）の更新（8.8kg）
- 消火器の更新（30 本）
- トイレ薬剤の購入（1,700 回分）
- 避難所運営用資材の購入（52 セット）

(2) 災害時の広報・通信体制の充実

【帯広市地域防災無線の概要】

統制局（統制台：総務部総務課）、簡易中継局（広野小学校）、

半固定無線局 83 局、車載無線局 26 局、携帯無線局 11 局 合計 120 局

- 地域防災無線の維持管理（保守点検実施）
- 情報伝達体制の拡充
地域防災無線を通じた市内全小中学校、南商業高校への J アラートの自動配信を 24 時間体制に拡充
- J アラート配信訓練（全国一斉訓練）
日時：平成 29 年 11 月 1 日（水）、11 月 14 日（火）、平成 30 年 3 月 14 日（水）
対象：市内全小中学校、南商業高校
- 地域防災無線通信連絡訓練
日時：平成 29 年 12 月 7 日（木）～ 15 日（金）
対象：地域防災無線を設置する全施設
- 市役所庁舎への Wi-Fi 環境の整備

(3) 自主防災組織の育成等

○ 自主防災組織の結成・育成を推進

33 対象組織中、現在 26 組織が結成

○ 防災活動助成事業

自主防災組織等が実施する防災研修会や訓練等に対して費用を助成

	助成団体数	助成額
連合町内会	9 団体	15,000 円
単位町内会	35 団体	
合計	44 団体	660,000 円

○ 防災講師派遣事業（平成 30 年 2 月 1 日現在）

自主防災組織等が実施する防災研修会や訓練等に対して講師を派遣

実施団体：8 団体

参加人数：343 人

○ 職員による防災出前講座の実施（平成 30 年 2 月 1 日現在）

実施団体：66 団体

参加人数：2,828 人

○ 親子防災講座の実施（平成 30 年 2 月 1 日現在）

実施回数：37 回

参加人数：4,403 人

(4) 避難所機能の充実

○ 避難所誘導標示板の修正

○ 学校の体育館トイレ洋式化

(5) 災害時要援護者対策

○ 災害時要援護者の登録状況（平成 29 年 12 月末現在）

2,517 名が登録

○ 個別計画作成協議会の設置状況（平成 30 年 2 月 1 日現在）

6 連合町内会（むつみ、大空、やまと、西帯広、大正、西帯広ニュータウン地区連合町内会）、
11 単位町内会の合計 17 の地区で設置

(6) 防災協定の締結

締結日	相手方	協定名
H29.5.30	社会福祉法人真宗協会	災害時における福祉避難所の使用に関する協定
H29.7.5	イオン北海道株式会社	災害時における応急生活物資の供給に関する協力協定(内容変更:駐車場利用について追加)
H29.8.15	帯広市社会福祉施設連絡協議会	災害時における福祉避難所の使用に関する協定(内容変更:対象施設の追加)
H29.8.22	北海道森紙業株式会社帯広工場	災害時における段ボールベッド等の供給に関する協定
H29.10.13	マックスバリュ北海道株式会社	災害時における応急生活物資の供給及び駐車場の利用等に関する協力協定
H29.10.17	株式会社帯広シティーケーブル	災害時の避難所におけるインターネット回線提供に関する協定
H30.1.5	株式会社サンドラッグプラス	災害時の一般用医薬品等の物資供給に関する協定

(7) その他

- 平成 28 年台風 10 号による災害対応の検証結果とりまとめ (平成 29 年 5 月)
- 帯広市災害時業務継続計画 (BCP) の策定 (平成 29 年 8 月)
- 帯広市 内水浸水想定区域図の作成・公表 (平成 29 年 8 月)
- 樋門樋管操作業務マニュアルの策定 (平成 29 年 9 月)